

うさい ニュース

— 今月のトピックス —
今月より新病院長に
有井 滋樹 院長が
就任しました

浜松労災病院 地域医療連携広報紙 第332号 平成24年4月号

■ 病院長就任のご挨拶 院長 有井 滋樹

4月1日付けで浜松労災病院長に就任いたしました。この機会に一言ご挨拶を申し述べます。

私は昭和48年に京都大学を卒業し、第1外科助教授を経て、2000年に東京医科歯科大学に着任し、今般、縁あって浜松労災病院長を拝命いたしました。東京医科歯科大学に着任する12年前、私の恩師、戸部隆吉先生が本院の院長をなさっており、ご挨拶に浜松に伺ったことを思い出します。よもや、12年後に私が浜松に参ることになるとは全くの想定外でした。



さて、着任に際してもっとも重要なとみなしていることを申し述べます。

1967年の本院設立以来、病院の理念は仁愛です。仁とは慈しみ、思いやり、情けといった意味で、医療の根幹です。これを踏まえて、病院運営基本方針の第1項「地域医療に貢献し、救急医療の充実を図る」を実践することを最優先課題とします。とりわけ仁愛の理念が試される医療現場は救急医療です。地域住民の方々にとっていつ何時でも浜松労災病院に行けば必ず適切な医療を受けられるという体制を4月中に構築します。これが地域医療への貢献に直接的に繋がり、患者さんの信頼を得ることになると存じます。現在、消化器内科などの常勤医師が不足しており、このことが救急医療にも影響を与え、十分に対応しきれていたことがあったことをお詫び申し上げます。診療能力に熟達した非常勤医師のサポートで一般診療は行っていますが、常勤医師の不足を速やかに解消することが喫緊の課題と考えています。

半官半民の施設は官と民の悪いところを集めがちであるとの指摘を聞いたことがあります。免震構造の備わった新病院に魂を注入して、地域医療に真摯に取り組み、労働災害、そして大規模災害から地域住民を守るために貢献する所存です。私自身は着任直前まで通常の診療と胆肝脾悪性腫瘍を中心とする手術を行っていました。本院では院長業務が中心ではございますが、胆肝脾外来と手術を許される限り行っていく所存です。

何卒、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

有井 滋樹 新病院長の略歴

- S48 京都大学医学部卒業 同第1外科入局（本庄一夫教授）
S50 村上記念病院外科
S54 京都大学大学院博士課程 入学
S57.8 京都大学医学部第1外科 助手
S59.8 米国ニューヨーク州立ローゼルパークメモリアル研究所留学
(Dept of Diagnostic immunology and Biochemistry)
S60.12 帰国 京都大学医学部第1外科 助手に復職
H5.5 同講師
H10.7 同助教授
H12.4 東京医科歯科大学大学院 分子外科治療学分野
肝胆脾外科教授
H16.4 独立法人化に伴い分野の名称が分子外科治療学分野から肝胆
脾・総合外科に変更、輸血部長併任（～H23.8.31）
H22.1 東京医科歯科大学医学部附属病院 病院長補佐 兼任
H22.4 同 副病院長 兼任（～H23.12.31）
H23.11 独立行政法人 労働者健康福祉機構 浜松労災病院 顧問
兼任
H24.4 同 病院長

現在に至る

■ 院長外来を始めました

4月1日付けで新病院長に就任しました有井 滋樹 院長の肝臓・肝のう・脾臓疾患外来を開設いたしました。外来日は毎週火曜日の9:00～11:30となっております。多くの御紹介をお待ちしておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

■ 新任医師紹介（採用）平成24年4月1日付

循環器内科 東谷 暢也

4月1日着けで着任いたしました循環器内科の東谷暢也と申します。

京都大学病院からの移動でこちらにお世話になることになりました。今まででは京都大阪を中心に勤務しており、浜松は初めてになりますが、病院スタッフも患者様も人柄が良い人ばかりで毎日楽しく仕事させていただいております。

循環器では虚血や大動脈瘤を中心に循環器全般を診療させていただいています。まだまだ若輩者ですが、日々皆様のお役に立てるようにと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。



整形外科 田中 耕次郎

4月1日より着任いたしました田中 耕次郎と申します。

これまで関西の病院を中心に勤務していましたが、もともと浜松出身であり10数年ぶりに故郷で勤務することになりました。改めて浜松の温暖な気候と朗らかな風土に身を置き、その良さを実感しています。今後はこれまでの経験を活かし、診療を通じて少しでも地域の皆様のお役にたてればと考えています。



整形外科ではこれまで脊椎外科を中心に行ってきましたが、他の専門分野の疾患に関しても積極的に携わっていきたいと思っています。未熟な点が多くあると思われますが、何卒よろしくお願ひいたします。

■ 各診療科より

- ・消化器内科・精神神経科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科は、非常勤医師のみの対応となります。
- ・循環器内科は、東谷暢也医師が新たに加わりました。
- ・整形外科は三宅医師に代わり田中耕次郎医師が着任しました。
- ・皮膚科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科は午後も診察を行っております。

■ 地域医療連携室より

- ・以前より開業医の先生方から御要望の多かった土曜日の紹介患者予約の受付を、4月6日（土）より開始いたしました。地域医療連携室スタッフは不在のため、事務当直室で対応させていただきます。不慣れな点がございますがよろしくお願ひいたします。
- ・連携室では、紹介患者さんの待ち時間短縮を図るため、紹介元の医療機関様の事前予約をお願いしております。恐縮ですが、当院所定の紹介状様式をご使用頂き、予約決定後、FAXにて当連携室宛てに送信頂きますようお願い申し上げます。また、紹介患者さんは、紹介患者専用受付窓口⑨番を訪ねていただくようにご案内のほどお願い申し上げま。

TEL 053-411-0366 FAX 053-411-0315 担当 門本、鈴木

浜松労災病院 診療科紹介（その5）

・脳神経外科

特色	<p>昭和42年に静岡県内で初めて開設された脳神経外科です。脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷、脊髄外科、神経血管減圧術等の脳神経外科一般を幅広くおこなっていますが、なかでも脳血管障害に力を入れています。特に超急性期脳血行再建術(発症後4時間以内)と、急性期くも膜下出血のクリッピング手術のために、24時間体制で臨んでいます。</p> <p>また脳ドックを開設しており、MRIやMRアンギオによる脳疾患の早期発見に努めています。</p> <p>■脳血管障害に対する24時間対応</p> <p>1)脳動脈瘤の破裂(くも膜下出血)に対してのネッククリッピング、又はコイル塞栓術 2)脳出血の血腫除去手術 3)脳血栓の超急性期血栓溶解術 4)内経動脈血栓内膜剥離術、又はステントを使用した経皮的脳血管形成術 5)脳動静脉奇形の手術、又は塞栓術 6)浅側経動脈中大脳動脈吻合術 7)脳腫瘍摘出術 8)顔面ケイレン、三叉神経痛などの神経微小血管減圧術 9)水頭症シャント術 など、24時間受け入れおよび手術が可能です。</p>		
	副院長	三宅 英則	・日本脳神経外科学会専門医 ・日本脳卒中学会評議員・専門医

スタッフ

部 長	橋本 憲司	・日本脳神経外科学会専門医 ・日本脳卒中学会専門医 ・日本脳神経血管内治療学会専門医
部 長	山田 茂樹	・日本脳神経外科学会専門医 ・日本脳卒中学会専門医
医 師	緒方 秀樹	・日本脳神経外科学会専門医

・心臓血管外科

特色	<p>私どもは、患者さんの抱えるすべての条件を考慮して、その患者さんに合ったベストの治療(手術)を行なうことを信念としています。つまり、すべての患者さんへの画一的手術プランの自動的適用や、学会やマスコミを賑わす流行への迎合ではなく(医療にも流行があります)、一人一人の患者さんの個性、特徴に合わせて、かつ医学的証拠(エビデンス)に基づいた治療を行っております。</p>		
	手術実績	<p>当科における、心臓・大血管手術(人工心肺を要した手術と人工心肺非使用冠動脈バイパス術の総数で、腹部大動脈や末梢血管手術数は含んでおりません)は、年間ほぼ100例で推移しております、平成22年度は、明らかに増加傾向を示しております。</p> <p>2006年10月に、西澤が当院の部長として着任しまして、24時間体制で他院からの緊急手術をも受け入れておりますので、緊急手術が50/220(23%)と多く、また、冠動脈バイパス術が多い傾向(134/220, 61%)にありました。手術死亡(術後30日以内の死亡)は、単独冠動脈バイパス術で、緊急手術2/35(5.7%), いずれも広範囲急性心筋梗塞)、緊急以外(準緊急含む)で0/99(0%).弁膜症で緊急手術1/2(50%)、緊急以外1/45(2.2%).弁膜症+冠動脈バイパス術で、緊急手術0/2(0%)、緊急以外0/15(0%).胸部大血管で、緊急手術1/11(9.0%)、緊急以外0/10(0%).その他も含め、全心臓・大血管手術で、緊急手術4/50(8.0%)、緊急以外1/170(0.6%)、全症例で5/220(2.3%)でした。今後も、更なる成績向上を目指して、患者さんにとって、より良い医療を目指して一步一歩前進していきたいと思います。</p>	

スタッフ

部 長	西澤 純一郎	・日本胸部外科学会認定医・指導医 ・日本外科学会認定医・指導医 ・心臓血管外科専門医、外科専門医
医 師	青木 隆之	・日本外科学会外科専門医 ・日本外科学会認定医
医 師	西尾 博臣	
医 師	高徳 和宏	

■ 平成24年3月分 紹介関係件数等

- 紹介件数 514件 (23年度累計 6,074件)
- 救急搬送件数 231件 (23年度累計 3,077件)
- 紹介率 74.7% (23年度累計 74.6%)
- 逆紹介件数 388件 (23年度累計 4,561件)
- 逆紹介率 44.6% (23年度累計 44.0%)
- 共同診療件数 10件 (23年度累計 60件)

独立行政法人 労働者健康福祉機構

浜松労災病院 地域医療連携室

〒430-8525 浜松市東区将監町25

TEL 053(411)0366 FAX 053(411)0315

月～金 受付時間 8:15～18:00

土・受付時間 8:15～12:00(事務当直室)